

智徳の真玉

秦荘東小学校学校通信第5号

ともに学び、ともに活動する、秦荘東小の子どもたち

二学期が始まりました。夏休みの思い出を胸に、二学期の学習や活動に意欲を見せる子どもたちの姿が見られました。

二学期の始業式では、①②③のような取り組みや経験を多くしてほしいと話しました。

- ①（一人ではできなくても）みんなでやるとできた。
- ②（一人でやるよりも）みんなでやった方が楽しい。
- ③（一人で考えるよりも）みんなで考えた方がいい意見がいっぱい。

子どもたちは、一人で学んだり活動したりしているわけではありません。ともに学び、ともに活動しながら、日々成長していきます。今学期も保護者の皆様の温かいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。がんばれ、秦東小の子どもたち！

言葉を大切に

始業式では、校長室内に飾っている額についての話もしました。

言葉で傷つき
言葉で気づき
言葉で築く信頼関係



始業式で真剣に話を聞く子どもたち。特に6年生の態度が素晴らしく、全校のお手本となっていました。

（左写真）

子どもたちに、言葉の大切さについて伝えました。子どもたちが何気なく発している言葉に感心させられることがある反面、はっとさせられることもあります。自分の言葉を振り返り、考えることを大切にしてほしいものです。この額をしばらく校長室横の廊下に掲出しておきたいと思います。日常的に言葉を大切にする心情を培い、友達と信頼関係を築くための実践的な態度を身につけてほしいと思います。

なお、猛暑のため、夏休みに予定していました郡水泳記録会（5・6年）と県陸上記録会（6年）が中止となりました。記録会に向けて、意欲をもって練習に取り組んでいた児童の皆さんにとってたいへん残念でした。

P T A 親子作業、ありがとうございました。

去る8月25日には、保護者の皆様には暑い中にもかかわらず校舎内外をたいへん美しくしていただきました。ご熱心に作業をしていただきましたおかげで、気持ちよく二学期のスタートを切ることができました。当日には、日本赤十字奉仕団の皆様（二十五名の方）にもお越しいたご協力いただきました。厚くお礼申し上げます。

新しく来られた先生方の紹介（敬称略）

スクールサポートスタッフ 藤田茜

A L T レジーナ ハラダ

学校図書館司書 猪田